

D-TOKYO

大学図書館問題研究会東京支部報

<http://www.daitoken.com/tokyo/>

第 233 号 2016 (平成 28)年 6 月発行

目 次

1. 2015/2016 年度地域グループ総会のお知らせ-----1
2. 2015/2016 年度第 3 回支部例会報告 / 安藤和実 (首都大学東京図書館日野館) -----2
3. 2016/2017 年度以降の会費納入方法について-----3
4. 次号より「d-tokyo:大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター」に
生まれ変わります-----3
5. 2015/2016 年度第 9 回(5 月)~第 10 回(6 月)東京支部委員会記録-----3
6. 2015/2016 年度を振り返って / 松原恵 (東京支部長) -----4

2015/2016 年度地域グループ総会のお知らせ

下記のとおり、2015/2016 年度東京地域グループ総会を開催する運びとなりました。また、地域グループ総会に先立ち、講演会を企画中です。詳細が固まり次第、東京支部 web サイトおよびメーリングリストにてお知らせいたします。たくさんのご参加、お待ちしております。

- ・日時：2016 年 8 月 6 日 (土) 14:00~17:00 *終了後、懇親会を予定しています。
- ・会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎 558 講義室 (丸ノ内線茗荷谷駅下車「出口 1」徒歩 2 分程度)
- ・スケジュール：
14:00~15:00 講演・講師：(企画中)
15:00~15:15 休憩
15:15~17:00 東京支部総会
17:10~ 懇親会
- ・支部総会の議題については、同封の「総会議案」をご確認ください。経費節減のため、総会当日は、同封の「総会議案」をご持参くださいますよう、お願いいたします。
- ・申込方法：以下のウェブフォームからお申し込みください。
- ・申込先：<https://goo.gl/N9QL6q>
- ・申込切：準備の都合上、講演会と懇親会へのご参加は 8/3 までにお申し込みください。
総会へは当日参加も可能ですが、できるだけ事前に参加申し込みをお願いいたします。

2015/2016 年度第 3 回支部例会報告

安藤（小林）和実（首都大学東京図書館日野館）

6月に開催された、国際子ども図書館の見学会に参加しました。朝は雨が降っており残念な天気でしたが、着くころにはすっかりと雨もやみ見学日和となりました。児童文学好きで、6歳と3歳の子がいる私にとって、国際子ども図書館への見学は非常に興味深く、参加募集がきてすぐに申し込みをするくらい楽しみなものでした。

集合場所の建物正面は、レンガ棟となっており品のあるたたずまい。昨年6月に竣工したアーチ棟は、安藤忠雄建築研究所及び日建設計の設計共同体が設計した近代的かつ周りの景観とマッチするよう配慮された美しい建物。アーチ棟の完成で、大正時代に帝国図書館として計画され、戦争のため未完成となっていた当初案である「口」の字型の姿に近いものになったと伺い、歴史の重みを感じました。通路は中庭を囲っており、1階通路から見える中庭は開放感があり、居心地が良さそうな空間が広がっています。中庭は6月末に完成予定で入ることが出来ませんでしたでしたが、完成すれば更に素晴らしい空間になることでしょう。

アーチ棟の上部は、緑化部分と太陽光パネルとがあり、太陽光パネルでアーチ棟の電力のほぼすべてをカバーしているとのこと。照明がたくさんあり明るい建物と思っていたのですが、それを太陽光エネルギーでまかなっていることに驚きました。書庫は、入る前に靴についたごみ等を持ち込まないよう、粘着板のようなものを踏んで入るように指示され、カビの予防をしっかり行っていること、児童の雑誌や図書の付録類も保存していると伺い、国の図書館である役割の一つである「保存」の大変さと重みを垣間見た気がします。

レンガ棟は建築的にも素晴らしい建物で、赤レンガに寄木細工の床、漆喰装飾の天井や壁、100年前のシャンデリアに階段の手すり、手ふきガラスの窓と、東洋一の図書館を目指したとあって、贅をつくした作りにつまみ息がこぼれました。明治時代は引き戸が主流ということで「おすとあく」と書かれた大きな扉も印象的でした。

館内では、様々な展示も行われていました。特に「日本発☆子どもの本、海を渡る」は、それぞれの国の風習や文化に合わせどのように翻訳されているか紹介されており、日本では描かれている「よっぱらい」の絵がなくなっているなど、様々な違いを見ることができ興味深かったです。

国際子ども図書館は、明治に建築された部分を基に、昭和、平成と増改築された建物が自然にマッチした素晴らしい図書館でした。貴重な見学の機会を与えていただきありがとうございました。支部報が出るころには中庭が完成していると思います。土曜日には、おはなし会も開催されているようなので、子どもを連れ利用者として再度訪れたいと思います。

（こばやし かずみ / 首都大学東京 / 2016年6月24日提出）

日程：2016年6月5日（土）10:00-12:00

場所：国際子ども図書館

参加者数：21名

2016/2017 年度以降の会費納入方法について

かねてよりお知らせしておりましたとおり、2016/2017 年度（2016 年 7 月～2017 年 6 月）より、会費の納入方法が変更となります。これまでは支部に納入いただいておりますが、今後は会費と東京地域グループ費の両方を直接事務局へ納入いただくこととなります。振込先などの詳細については別途事務局よりご案内をお送りしておりますので、そちらをご覧ください。

（参考）2016/2017 年度会費：5,000 円 / 東京地域グループ費：1,500 円

なお、2015/2016 年度までで未納会費がある場合、未納分は東京支部（7 月以降は東京地域グループ）へ納入いただくこととなります。対象の方には引き続き支部よりご連絡をさせていただきますので、納入へのご協力をお願いいたします。

次号より「d-tokyo:大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター」に生まれ変わります

大学図書館問題研究会東京支部は、2016 年 7 月より、大学図書館問題研究会東京地域グループと名称を改めることになりました（※）。これに伴い、「d-tokyo:大学図書館問題研究会東京支部報」は、次号（234 号）より、「d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター」とタイトルを変更いたします。

会員の皆様の交流の場、発表の場として、さらに有益な媒体になることができればと思いますので、会員の皆様からも、ご寄稿、紙面へのご意見、さらには企画のご提案等、お気軽にお寄せくださいますようお願いいたします。

※232 号, p.3 「東京支部の今後の体制について」参照：

<http://www.daitoken.com/tokyo/document/newsletter201604.pdf>

（東京支部委員会）

2015/2016 年度第 9 回（5 月）～2015/2016 年度第 10 回（6 月）東京支部委員会記録

紙面の都合上、議事のみ掲載いたします。議事内容の詳細は東京支部ウェブサイトをご覧ください。

⇒ <http://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

2015/2016 年度第 9 回 大学図書館問題研究会

東京支部委員会 議事要旨

1. 日時: 2016 年 5 月 20 日(金)19:10-21:05
2. 場所: 港区虎ノ門いきいきプラザ
3. 出席者(五十音順/敬称略): 立原ゆり, 野崎恵, 松原恵, 山口友里子, 米倉和枝
4. 配布資料: 2015/2016 東京支部総会議案(案) / 2015/2016 東京支部決算案 / 2016/2017 東京地域グループ予算案

5. 議事:

A. 審議事項

1. 支部総会について
2. 2015/2016 決算・2016/2017 予算について

3. 第3回支部例会について

B. 報告事項

1. 各担当報告

2015/2016 年度第10回 大学図書館問題研究会

東京支部委員会 議事要旨

1. 日時: 2016年6月14日(火)19:15-21:15
2. 場所: 港区虎ノ門いきいきプラザ
3. 出席者(五十音順/敬称略): 上村順一, 立原ゆり, 野寄恵, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 青山史絵
4. 配布資料: 2015/2016 東京地域グループ総会議案(案) / 2016/2017 東京地域グループ予算案
5. 議事:

A. 審議事項

1. 支部総会について
2. 2015/2016 決算 / 2016/2017 予算について
3. 支部報 223号について

4. 第3回支部例会振り返り

5. 2015/2016 年度東京支部総括

B. 報告事項

1. 各担当報告

2015/2016 年度を振り返って

支部長としてこの1年間、東京支部の運営に関わらせていただき、支部例会を3回、合同例会を1回、総会、臨時総会を各1回開催し、支部報を6回発行しました。支部会員の皆様のご協力、支部委員・オブザーバーの皆様のご尽力に感謝いたします。

大図研は様々な関わり方ができる点が魅力だと思います。支部の活動はもちろん、全国大会やDOC等全国のイベントに参加したり、会報「大学の図書館」や支部報に記事を執筆したり、メーリングリストで情報交換を行ったり。そして、会の運営に関わることもそのひとつです。

この1年間、100名以上の会員を擁する東京支部の運営に携わり、イベントの企画実施や広報を行うこと、支部報を編集発行すること、様々な方にご協力を賜ること、支部委員会をとりまとめることなど、日頃の業務では(ヒラの一図書館員としては)あまりできない経験をさせていただくことができました。大図研という場合は、活用次第で、多様な経験、人との出会いが得られるものだと実感しています。

今後、東京支部は東京地域グループとなりますが、ぜひ皆様にも、地域グループ運営委員会への参加、原稿執筆、例会への参加、MLでの発信、運営委員会へのご意見ご提案等々、様々な形で積極的に関わっていただき、大図研を最大限に活用していただければと思います。大図研の2割以上の会員が所属することになる東京地域グループが今後ますます盛り上がることを願っています。

東京支部長 松原恵

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京支部報』 第233号, 2016年6月

事務局: 〒272-0021 千葉県市川市八幡3-14-27-202 上村順一気付

東京支部メールアドレス: tokyo@daitoken.com

東京支部委員会編集担当: 立原ゆり, 野寄恵, 山口友里子